

ワシントン大学セントルイス 大学院留学奨学金 プログラム説明会

~Washington University in St. Louis

Mcdonnell International Scholar Program Info Session~

2019年11月1日(金) 17時30分~

総合医科学研究棟1階ラウンジ

(医学部生・バイオメディカル分野の学生対象、英語)

Rajendra S. Apte, MD, PhD

Paul A. Cibis Distinguished Professor of Ophthalmology and Visual Sciences
Washington University School of Medicine

慶應義塾大学と、ワシントン大学セントルイス(Washington University in St. Louis (WUSTL))は、McDonnell International Scholars Academyのパートナーシップに関する協定を締結しており、塾生および塾員は、ワシントン大学大学院への留学のための特別な奨学金プログラムに参加することができます。

WUSTLは1853年創立の私立大学で、7つの大学院と学部によって構成され、全米でトップレベルとされる教育機関の一つです。本学医学部生の短期海外留学【臨床】の派遣大学でもあり、医学分野での共同研究も行われています。

McDonnell International Scholars Academyは、世界各国から優秀な奨学生を集めてグローバル・リーダーを育てるプログラムとして設置されたWUSTL学長直轄の機関です。現在20数カ国の30を超えるパートナーシップ校と協定を結んでおり、日本では慶應義塾大学と東京大学がパートナー校です。パートナー校を卒業し、ワシントン大学大学院（修士または博士）に入学が認められた場合、奨学金として、学費全額、奨学金、渡航費などの支援が提供されます。

最新の詳細については、以下リンクをご参照ください。(For more detail)
<https://global.wustl.edu/mcdonnell-academy/admission/>



お問い合わせ：信濃町キャンパス国際担当<ic-shinanomachi@adst.keio.ac.jp>